

## 「第 18 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会」議事概要

日 時：平成 27 年 1 月 21 日(水) 13:30～15:30

場 所：一般社団法人 高知県山林協会 1F 会議室

出席者：小林紀之委員長、酒井敦副委員長、加藤真委員（欠席）、仲尾強委員、西村武二委員（欠席）

J-クレジット制度管理者 善明岳大（経済産業省）

J-クレジット制度事務局 田原靖彦（みずほ情報総研株式会社）

オブザーバー（海外環境協力センター）

事務局 小松句美、三好一樹、宇久真司、二宮美帆、中野比菜子、吉川聖真、森本祐平、川竹尚美

### 議事

#### 1 報告事項

（1）経過報告

（2）高知県版 J-クレジット制度における排出削減系の方法論の追加の承認について

#### 2 その他

今後の予定

### 議事概要

#### 1 報告事項

##### （1）経過報告

##### 1) 第 17 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会の議事概要

- ・ 7 月 28 日（月）13:30～16:30 に（一社）高知県山林協会 1F 会議室で開催。
- ・ 高知県版 J-クレジット制度への移行の完了について、高知県 J-VER 制度で登録された 11 プロジェクトのうち、9 プロジェクトは移行済みであったが残り 2 プロジェクト（四万十町森林組合、高知市）も移行が完了した。
- ・ 持続性確認結果として、平成 26 年 6 月 30 日までに全てのプロジェクト事業者（11 事業者）から森林施業計画書、森林経営計画書、伐採届等の持続性確認に必要な資料が提出され、不備はなかった。
- ・ また、11 プロジェクトの森林状況について現地確認を行い、森林内に崩壊等の異常は認められなかった。
- ・ 高知県版 J-クレジット制度における排出削減系の方法論の追加について、排出削減系方法論（EN-R-001）の追加に伴う規程類（実施要綱、実施規程）の変更、実施要綱、実施規程の新旧対照表について説明。
- ・ 今後の予定として、J-クレジット制度運営事務局への変更申請の提出予定。

##### 2) 高知県版 J-クレジット制度の普及促進

- ・ プロジェクトの創出、クレジットの活用、カーボン・オフセットの普及を目的とした説明会、研修会、イベントを 5 回開催した。
- ・ 東京都や神奈川県、大阪府等で開催されたマッチングイベント、セミナー等に 5 回

出展し、高知県、四国のプロジェクト紹介、オフセット商品の展示を行った。

(2) 高知県版 J-クレジット制度における排出削減系の方法論の追加の承認について

- ・ 第 17 回委員会で排出削減系の方法論追加案が審議、承認され、平成 26 年 8 月 15 日付で J-クレジット制度事務局に変更申請書を提出し、平成 26 年 8 月 19 日に受理された。
- ・ 平成 26 年 12 月 26 日の第 4 回 J-クレジット制度運営委員会で高知県版 J-クレジット制度の変更について審議されなかった経緯について説明。
- ・ 平成 27 年 1 月 20 日の第 5 回 J-クレジット制度運営委員会（書面開催）で地域版 J-クレジット制度の変更について審議されたことが説明。
- ・ J-クレジット制度管理者から、第 5 回 J-クレジット制度運営委員会における審議内容（高知県から変更申請のあった地域版 J-クレジット制度の変更に関する審議）について説明。

(以下上記運営委員会での審議内容)

- ・ 高知県における木質バイオマスの方法論の追加については、問題ない。
- ・ 旧制度で登録されたプロジェクトの地域版 J-クレジット制度への移行・更新について、「移行」は J-VER 制度のうち「森林経営活動による CO2 吸収方法論」に限り承認できる、また「更新」は地域版 J-クレジット制度で承認されている方法論に限って承認できる。
- ・ 第 5 回 J-クレジット制度運営委員会の結果を受け、必要な文書修正を行うことが承認された。

## 2 その他

- ・ 今後の予定として、第 19 回委員会については 3 月頃に開催予定。
- ・ 高知県 J-VER 制度の更新申請は平成 27 年 1 月 13 日付で申請済み。